

# Kawasemi



2015.1

vol.116

町田法人会広報誌

翡翠

SEASON's TOPICS

祝

第91回 箱根駅伝 総合優勝

青山学院大学 陸上競技部

監督

原 晴

平野 健一郎氏

鶴間 南町田

続・歩いてわかる新発見

町田の企業人に聞く  
株式会社エルメック

土方 敬二郎氏

俺達、2代目  
土方精肉店

立花 町田店

町田発旬の味  
立花町田店



Koeki-Shadanhojin  
MACHIDA HOJINKAI



1



2



3



4

①日産UKのエンジニアとミーティングを行う平野社長 ②東風日産(中国)のエンジン解析装置 ③カルロス・ゴーン氏が世界一効率が良い工場と絶賛した愛知機械工業 ④医療部門での使用も。不整脈の解析を行う江田記念病院の提医師

## COMPANY PROFILE 株式会社 エルメック

設立 昭和52年  
従業員数 22人  
資本金 1,000万円  
東京都町田市成瀬台2-18-29  
042-722-8311  
<http://www.elmec-gms.com/>

成瀬に本社を持つエルメックは従業員数僅か22人で国内だけでなく、UKやフランス、アメリカ、中国、韓国など海外14か国に自社の計測システムを納めているシステム会社だ。創業は昭和51年。平野社長は大きなパイプを持つて独立した訳ではないが、順調な業績アップとグローバルな展開に成功している。その、躍進の原動力は一体何だったのか。

**高** 校の電子科を卒業し、骨を埋める覚悟で入社した最初の会社は都内の計測機器メーカーだった。高度成長期に大きく業績を伸ばしたが、オイルショックの煽りを受け脆くも銀行の管理下に置かれることに。その後、転職した会社も開発部門が無くなる危機に陥り、その工場長と会社を立ち上げることになった。

こうして昭和51年の1月にエルメックは創業された。社長になったのは共同経営者となつた工場長が過去に会社を

一度倒産させていたからで、自らの意思ではなかつたという。小さい3人だけの会社では技術者だった平野社長も営業やクライアントとの打合せをこなさなくてはならず、新日鉄や日本鋼管などを売り込みに行く日々が続いた。天性の営業センスがあつたのか、常に予算内でクリアントの期待以上の提案をして、顧客満足度が高い製品を次々と構築する。

15年間のメーカー勤務で数千万から億の仕事を手掛けていたせいか、独立当時は資金不足で大きなシステムの受注は出来なかつたけれど、技術的に数千万の仕事は出来るんだといつも大きく構えて余裕を持ちながら仕事をしていくのがよかつたのかもしれませんね」。順調に売り上げを伸ばしていくた当时を振り返る。

**時** 代は変わり、PCの普及が進んでくるとそれまで工場に1台、部署に1台しかなかつた計測器を一人に1台のPCにシステムを組み込むという発想で、増設改造の仕事を丁寧に行つていてとも顧客を増やした理由の一つだ。実績が増え、海外へも展開していく。中国の大きな入札案件に、先方から熱いラブコールが来たこともあつた。

「海外と言えども信頼関係と品質、性能、そして御用聞き的な日本古来の考え方や仕事の進め方、そんな親切な日本文化が高く評価されたのでは」と成功の理由を分析する。

「わが社も長年培つてきた計測技術を

新興国の発展の為に展開していくときが来たと思っている。今後もグローバル化、特に新興国に進出していきたい。グローバル化というのはローカルにその国の発展の為にコツコツと尽くすこと。そして会社の目的は社員と家族の幸せ、そのためには常に高効率で利益率の高い会社で有り続けること。そして何ものにも負けず、会社を粘り強く継続させることだ。」

平野社長が描くエルメックの未来は前途洋洋としていた。

## 「期待以上の結果を常に出すことが次に繋がる」

株式会社 エルメック 代表取締役 平野 健一郎 氏

